

◆ 被覆アーク溶接実習 2班 1～5日、1班 8～12日

被覆アーク溶接実習は、溶接機の使用前点検方法や正しい保護具の着用を学び、実技訓練を行います。実技訓練はアークの発生とビード置きの練習から始まり、突合せ、角、重ね、隅肉の溶接方法を繰り返し練習します。



0 指導員の的確なアドバイス

溶接ビードを確認しながら、どうすれば良くなるのか指導員と一緒に考えながら繰り返し練習していきます。

■ H・S

初めて溶接したので怖い気持ちもありましたが、上手にできた時に楽しさを感じました。溶接棒の角度とスピードを一定にすることが難しかったです。

◆ PLC基礎実習 2班 15～19日、1班 22～26日

押し釦やリレー、タイマーなどの電気制御機器の原理や配線方法を学び、ランプの点滅回路や、動力回路等を有接点回路で組み上げていきます。



制御回路を設計し電気回路図面を作成後、実際に電気配線から動作確認まで行っています。

■ Y・Y

電気系の分野に苦手意識があり最初は不安でしたが、実習を重ねるにつれ理解を深めて班のメンバーに教えてもらいながら進めることができました。



分かるまで何度も教えてもらいます。

◆ クラブ活動 陸上競技 バレーボール

9/5-9/6開催の全豊田訓練生総合競技大会はトヨタグループの企業内訓練校11校が集結し「文化」「体育」の2部門で競い合う大会です。体育の部では陸上競技とバレーボールにエントリーしました。練習メニューは自分達で決め、全員で声を掛け合いながら安全に活動しています。

目標はメダル獲得!

F 指導員もベースメーカーと並走



男子1500m R・C

男子5000m Y・Y

陸上競技

女子3000m H・S



監査 Sさん

コイルの状態(鉄板)

完成出荷

自動車製造過程を学ぶことができました



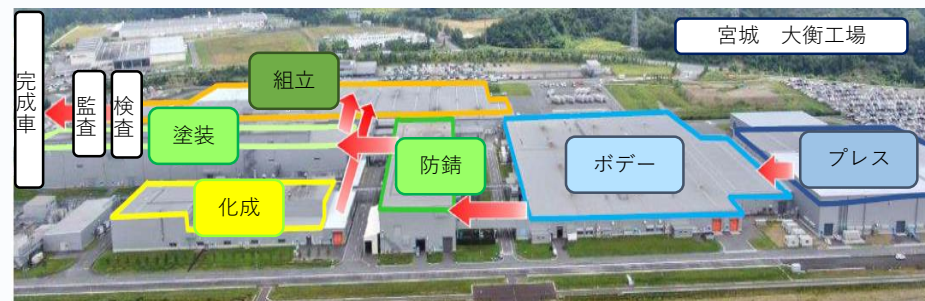
◆ 学科 (自動車製造) 1班 1～4日、2班 8～11日

自動車が完成するまでを座学だけでなく、実際に各工程に行き、現地現物で学びます。製造現場を肌で感じ、配属後の働くイメージが湧く機会となりました。説明して頂いた各ショップの方々、分かりやすく丁寧な説明をして頂き、ありがとうございました。

7月～9月 クラス目標 継続します

～公私の切り替えと
学園生としての意識を高め
失敗をおそれずにチャレンジ～

みんなで話し合って全員が納得できるまでクラス目標はこのまま継続しようと決めました。



課長からの熱い指導



塗装 Iさん



ポデー Aさん Mさん



検査 Sさん



組立 Eさん



男子 走り幅跳び K・T/O・S

男子 砲丸投げ S・T/K・I



バレーボール

◆ 20日(土) 21日(日) 親子工作教室

イベント特別号

宮城県とTMEJ共催による親子工作教室に、お手伝いとして学園生も参加しました。今年で開催10回目となる今回のテーマは身近な材料で作る『からくりで動くランニングロボット』です。県内から72組の親子が参加し、学園生が小学生にアドバイスをしながら工作を進めていきます。



まず初めにからくり改善を分かりやすく説明!

からくりに興味津々!



さあ、いよいよ工作を始めるよ!



最後までケガなく安全に作業してもらうことができました。

■ H・H
 今回の親子工作教室では子供達と接しながら自分が教える立場となり、緊張しました。教えることの難しさ、楽しさを知ることができて非常に良い経験になりました。



ケガしないように見守ります!



宮城県のアンケートより抜粋

トヨタさんのモノ作りの姿勢、からくりに関心しました。
 (小学5年生 男 お父さん)

参加できてとてもよかったです。目がキラキラしていました。担当でついでくださったお兄さんがとても優しくありがたかったです。ありがとうございました!! またものづくりを楽しんでほしいと思います。皆さんが褒めてくれて、子どもにとってとても良い時間になりました。
 (小学4年生 男 お母さん)

うれしいお言葉 ありがとうございます!



大成功!

参加された皆さんに喜んでもらい、とても貴重な体験ができました。